

主な内容

CONTENTS

- ・ ことば福祉教室開講 12
- ・ 社会福祉大会 13
- ・ 有償在宅福祉サービス 14
- ・ 自家用自動車有償運送サービス 15

こども福祉教室 開講!!

5月13日(土)に平成18年度こども福祉教室が行われました。年間9回の予定で、第1回目は、開講式、自己紹介、そして初めての試みで親子一緒に福祉学習会をしました。「福祉っていったいなんだろう??」をテーマに身近な福祉についてみんなで話し合いました。

学習会の中では、「一緒に暮らしているおじいちゃんやおばあちゃんの手伝いをする」「体が不自由な人がいたら手助けをする」「障害を持った人がいることが当たり前と思える」「障害もひとつの個性だと考え、特別な目で見ない」「みんな同じように接することができる心を持つことが大切」など様々な意見が出されました。



また、お母さん方からは「日頃悩んでいる子育てについて地域のみなさんにほんの少しでも助けてもらったり、声をかけてほしい」とのことでした。

高齢者のことばかりではなく、子育てをしている方や障害をもつ人たちにとって、たった一言優しいことばをかけてもらうことで、勇気が出たり、悩みが和らぐことを聞かせていただきました。

福祉とは幸福に生きること、幸せになることと辞書に載っていました。1年間この教室を通して参加者が福祉の心を育てられるような活動をしていきたいと思っています。



こども福祉教室今年の目標

“自分の思っていることを、大きな声できちんと発表できるようにしましょう”



「車いす使用者用駐車場」をみんなで守りましょう!!

車いすを使用する人にとって幅は重要な問題です。車いすを使用していない人が「建物に近くて便利だから」「幅が広くて止めやすいから」といった理由で駐車してしまうのは困りますね。

あれは車いす使用者用駐車場よ。車いす使用者が車から乗降しやすいように他の駐車スペースより幅が広くなっているのよ。



ねえ、あそこの駐車場にある車いすマークはなあに?

車いす使用者が安心して外出するためには、専用駐車場を整備するだけでなくみんなの思いやりの心と気配りが不可欠です。



みんなで作る
みんなの福祉
みんなの未来

発行・編集
岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号
☎ 24-2121
☎ 24-3555
ホームページアドレス
<http://www.okaya-shakyo.or.jp>
メールアドレス
info@okaya-shakyo.or.jp

平成18年度岡谷市社会福祉大会が開催されます!!

「みんなで築く、みんなの福祉、みんなの未来（あした）」をテーマに住民参加型地域福祉コミュニティづくりを目指し開催します。シンポジウムは、地域福祉サポートセンター・災害時対応・子育て関係分野で活動されている方がたをシンポジストに迎え、体験を踏まえた意見をお聞きし、これからの福祉のまちづくりのあり方について会場のみなさんと共に考えていきます。市民のみなさん多数ご参加ください。

要約筆記通訳・手話通訳付きます

日時 7月1日(土) 午後1時～4時10分 入場無料
 受付 午後0時30分～
 場所 カノラホール 大ホール
 内容 式典(表彰等)
 シンポジウム

ロビーにおいて「希望の里つばさ」「福祉作業所・手をつなぐ親の会」「ひだまりの家」「革細工の会」の作品を販売します。
 ご理解、ご協力をお願いします

テーマ 住み慣れた地域で安心して暮らせる
 福祉のまちづくりを目指して
 ～住民支えあい活動に向けた取り組みから～

コーディネーター 美谷島越子氏 長野県社会福祉協議会・県ボランティア地域活動センター所長
 シンポジスト 新村 邦武 氏 西堀区長・西堀区地域サポートセンター運営協議会会長
 川窪 照昭 氏 橋原地区社会福祉協議会会長・橋原災害弱者セーフティーガード室長
 今井 千枝 氏 岡谷市地区地域子(己)育てミニ集会推進責任者連絡協議会副会長
 今井区子(己)育てミニ集会推進責任者

問合せ 岡谷市社会福祉協議会 ☎24-2121 FAX 24-3555



ボランティア体験活動事業 「サマーチャレンジ2006」

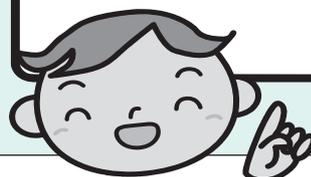
参加者
募集!!

ボランティアをしてみたいけれど、「はじめの一步」が踏みだせないという人が、諏訪圏内で自分の関心のある所へ、参加しやすい時にその一步が踏み出せるように、ボランティア体験事業「サマーチャレンジ2006」を行います。

活動期間 7月20日(木)～9月20日(水)
参加対象 中学生以上(原則として同施設で3日間以上活動できる方ならだれでもOK)
 活動先により受け入れ条件が違いますのでご確認ください。
参加費 500円
参加申し込み 6月16日(金)～7月5日(水)

**申込み
 問合せ** 岡谷市社会福祉協議会/岡谷市ボランティアセンター
 「サマーチャレンジ2006」係
 ☎24-2121 FAX 24-3555

募集チラシ・受け入れ先一覧の冊子は、6月10日以降中学校・高等学校・公民館・社協事務局にあります。
 お気軽にお問い合わせください。



「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています

岡谷市有償在宅福祉サービス

有償在宅福祉サービスは、在宅福祉をより充実させるために、市民のみなさんの自主的な相互扶助精神に基づき会員制による安価なサービスを提供する事業です。

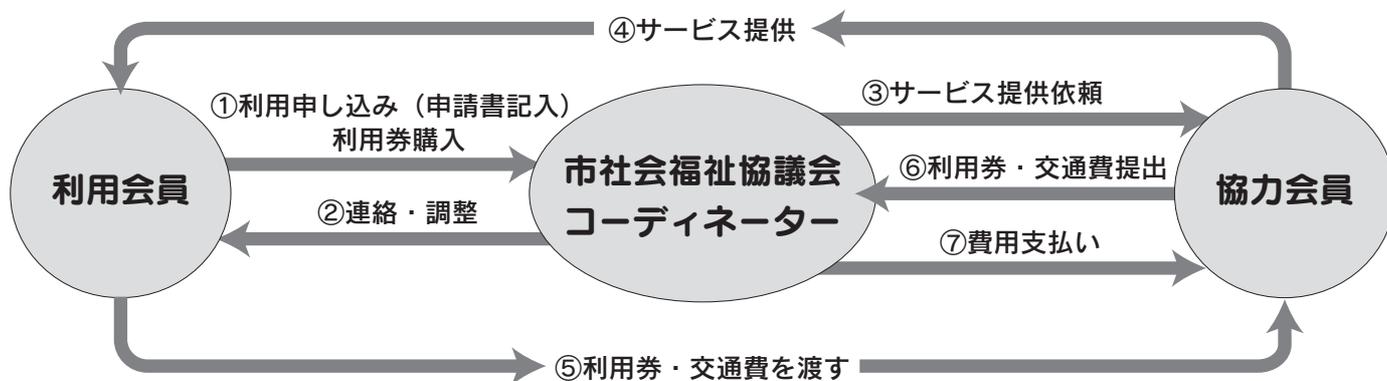
	家事援助	保育
内容	食事の世話・衣類の洗濯 住居の清掃・整理整頓 生活必需品の買物 医療機関・公官署との連絡 話し相手	保育園・幼稚園などの開始前、終了後に子どもを預かる 保育園・幼稚園までの送迎 学校の放課後に子どもを預かる 臨時的、突発的に子どもを預かる 研修会等の集団保育 等
対象者	高齢者・身体障害者 妊産婦 等	おおむね10歳位までの子どもを持つ方

利用日時	日曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時
利用料	1時間まで600円 1時間を越える場合は30分毎に300円
交通費	1kmあたり20円
その他	材料費等は実費
サービス依頼	原則として一週間前

援助が必要になったら、社協へお気軽にご相談ください



有償サービスのイメージ



援助をしてほしい人
援助をしたい人を
随時募集しています

申込み・問合せ
 岡谷市社会福祉協議会
 ☎24-2121
 FAX 24-3555

利用会員
 市内に居住し、家事援助・保育サービスを必要とする方

協力会員
 市内に居住されている方で、熱意を持って家事援助サービス・保育サービスに協力して下さる方

自家用自動車有償運送サービス (車いす移送車有償運送事業)

バス、タクシー等の公共機関を利用することが困難な高齢者および障害者（車いす利用者を含む）の外出の利便を図り、社会参加の促進および社会福祉の向上に寄与するための福祉輸送サービス事業です。

●利用対象者

岡谷市内に居住し、次の要件をすべて満たす方。

- 1) 岡谷市社会福祉協議会に予め登録した会員（福祉輸送サービスの利用者に限る）および付添い人。
- 2) 次のいずれかに該当される方で、日常の外出において、ひとりではバス、タクシー等の公共交通機関の利用が困難な方
 - ① 介護保険法の「要介護者」および「要支援者」
 - ② 身体障害者手帳の交付を受けている方
 - ③ 肢体不自由者若しくは内部障害（人工血液透析を受けている場合を含む）
精神障害者若しくは、知的障害により単独の歩行が困難な方で、①または②に該当しない方

●使用車両

道路交通法第80条第1項の許可車両

●運行時間

原則として月曜日から金曜日まで
（祝日および12月29日から
翌年1月3日までを除く）
午前8時30分～午後5時



●利用料金

岡谷市内	一律	550円
市外		550円+市外の区域1kmあたり 30円

●その他

有料道路通行料及び有料駐車料金などの使用料金については利用者負担

自家用自動車有償貸渡事業 (車いす移送車レンタカー事業)

従来実施してきた「車いす移送車貸し出しサービス事業」についても道路交通法第80条第2項の許可車両として実施しています。
家族旅行、リフレッシュ、通院、買物等ご自由にお使いください。

利用料	5km未満	100円
	5km毎	100円加算

申込み 問合せ	岡谷市社会福祉協議会
	☎24-2121 ☎24-3555

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています